

(申請書情報)

受付番号				
審査区分	① 書面合議・面接審査区分			
	② 書面審査区分			
	③ 小区分名			
	④ 小区分コード		⑤ 専門分野	

⑥ 研究課題名	(和文)
	(英文)

1. 申請者情報等

(所属機関コード:)

⑦ 氏名	登録名	(フリガナ) (姓) (名) (漢字等) (姓) (名)
⑧ 大学院 博士課程 (在籍または 在籍予定)	入学年月	(西暦) 年 月 入・進学/入・進学予定
	大学名	
	研究科名	
	課程種別	
⑨ 学歴 (学部、修士、 博士)	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> ← 西暦で記入し、不要な文字は削除してください。 </div>	
⑩ 研究・職歴等	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> ← JSPS特別研究員、フェローシップの採用歴も含めて、西暦で記入してください。特別研究員の採用歴を入力する場合は、内定・採用状況 採用年度 受付番号が必要です。記載方法については、JSPS申請書作成要領をご確認ください。 </div>	

⑪ 派遣を希望する期間	(西暦) 年 月 日 ~ (西暦) 年 月 日 (日間)
-------------	-------------------------------

⑫ 派遣国	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> ← 90日以上1年以内の期間で入力してください。派遣開始日は、2021年4月1日から2022年3月31日までの間です。 </div>
-------	--

⑬ 大学院博士 後期課程 における 研究指導者	氏名	(フリガナ) (漢字またはローマ字) (姓) (名)
	科研費 研究者番号	
	所属機関名	
	部局名	
	職名	

部局コードは以下のとおり入力してください。

○理学院：(コード)0044/(部局種別)「その他」を選択し、「院」と入力 ○工学院：(コード)0056/(部局種別)「その他」を選択し、「院」と入力 ○物質理工学院：(コード)2498/(部局種別)「その他」を選択し、「院」と入力 ○情報理工学院：(コード)0731/(部局種別)「その他」を選択し、「院」と入力 ○生命理工学院：(コード)0142(/部局種別)「その他」を選択し、「院」と入力 ○環境・社会理工学院：(コード)2499/(部局種別)「その他」を選択し、「院」と入力 ○科学技術創成研究院：(コード)2506/(部局種別)「その他」を選択し、「研究院」と入力 ○地球生命研究所：(コード)2416/(部局種別)「附置研」を選択 ○元素戦略研究センター：(コード)9999、部局名を手入力/(部局種別)「附置研」を選択

申請者登録名

⑭海外における 受入研究者	氏名	(FAMILY NAME) (英文) 海外受入研究者が (漢字等) (姓)	(First Name) (英文)	(Middle Name) (英文)
	職	(英文)	(和文)	
	受入機関名	(種別) 大学 / 国公立試験研究機関 / 非営利の民間研究機関		
		(英文)		
	受入部局名	(英文)		
(和文)				
⑮評価書作成者	氏名	(フリガナ) (姓) (名) (漢字またはローマ字) (姓) (名)		
	所属機関名			
	部局名			
	職名			
⑯研究活動における 主な使用言語				
⑰外国での 研究遂行能力について (語学能力の確認)	<p>「研究活動における主な使用言語」に記載した全ての言語について記載してください。語学検定試験の結果を記載する場合は、取得年月も記入すること。</p>			
⑱海外における 研究・留学歴 (1か月以上海外で研究に従事した経験がある場合に記入してください。語学研修など研究以外の海外滞在は含みません。該当がない場合は「該当なし」と記入してください。)	訪問先： 目的：	<p>渡航費の財源を併せて記入し、自ら獲得したものかどうかわかるようにしてください。例：自費、研究代表者としてとして獲得した科研費、等。</p>		
	期間：(西暦) 年 月 日 ~ 年 月 日			
	訪問先： 目的：			
	期間：(西暦) 年 月 日 ~ 年 月 日			
	訪問先： 目的：			
	期間：(西暦) 年 月 日 ~ 年 月 日			

申請者登録名

2. 現在までの研究状況と研究成果

(1) 現在までの研究状況

(図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください。様式の改変・追加は不可(以下同様))

- ① これまでの研究の背景、問題点、解決方策、研究目的、研究方法、特色と独創的な点について当該分野の重要文献を挙げて記述してください。
- ② 申請者のこれまでの研究経過及び得られた結果について整理し、①と関連づけて説明してください。以下の「(2)研究成果等」欄に記載した論文等を引用する場合には同欄の番号を記載するとともに、申請者が担当した部分を明らかにして記述してください。

(2) 研究成果等 査読中・投稿中のものも含む

申請書作成要領に別途定める項目(作成要領 8 頁参照)について、申請者が中心的な役割を果たしたもののみ項目に区分して記載してください。その際、**通し番号を付すこととし、該当がない項目は「なし」と記載してください。**論文数、学会発表等の回数が多くて記載しきれない場合には、主要なものを抜粋し、各項目の最後に「他〇報」等と記載してください。

書類はモノクロで印刷
されます。色調にご注
意ください。

申請者氏名 _____

3. 派遣先における研究計画等

(1) 研究目的・内容（図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください）

- ① 研究目的、研究方法、研究内容、特色と独創的な点について記述してください。
- ② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのかを、具体的に記入してください。
- ③ なお共同研究の場合は、申請者が担当する部分を明らかにしてください。

(2) 外国で研究することの意義（派遣先機関・指導者の選定理由）

- ① 申請者のこれまでの研究と派遣先機関（指導者）の研究との関連性及び受入準備状況について記述してください。（※採用された場合は受入承諾書の提出を求めます。）
- ② 内外の他研究機関（研究者）と派遣先機関（指導者）とを比較し、派遣先での研究に挑戦する必要性や意義について明らかにしてください。（フィールドワーク・調査研究を行う場合、派遣先地域で研究する必要性や意義を中心に述べても構いません。）

申請者氏名